



## アーツコミッショナ・ヨコハマ(ACY) 助成プログラム 平成 28 年度交付者および交付事業が決定しました

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団は、文化芸術創造都市・横浜の推進に取り組んでいます。横浜市文化観光局創造都市推進課と協働して進めるアーツコミッショナ・ヨコハマ事業において、今年度から新たな 2 つの助成制度の交付を行います。これにより、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて、横浜から新たな人材が育ち、また先駆的な活動が生まれることで、横浜の魅力が世界へ発信されることを目指します。

この度、28 年度の交付者を決定しましたので、お知らせします。

### 次世代を担う若手芸術家を横浜で育成・発信 「クリエイティブ・チルドレン・フェローシップ」

このプログラムは、横浜市が文化芸術創造都市の一層の推進を図るべく展開しているクリエイティブ・チルドレン構想に基づくものです。横浜から世界に文化芸術を発信する次世代のアーティストを育成し、そのキャリアアップを支援するための助成です。

1 採 択 者	3 名 (申請数 50 名)
2 交付予定総額	2,803,240 円

### 社会を包摂して表現することで生まれる創造性を横浜ならではの魅力として発信 「クリエイティブ・インクルージョン活動助成」

東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて、アーティスト・クリエーターの創造性により、年齢や性別、障害の有無や国籍などにとらわれることのない社会を横浜の魅力として発信していくための、クリエイティブな活動を支援する助成です。

1 採 抚 事 業	4 件 (申請数 24 件)
2 交付予定総額	4,500,000 円

※アーツコミッショナ・ヨコハマ(ACY)は、(公財)横浜市芸術文化振興財団が横浜市文化観光局の補助金を受けて運営する事業です。(横浜市中区山下町 2 産業貿易センタービル 1F <http://acy.yafjp.org/>)

※ぜひ当助成プログラムの取材、情報掲載をお願い申しあげます。

裏面あり

お問い合わせ先 *本日は、17:00まで在席しております。
公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 広報・ACY グループ tel. 045-221-0212 チームリーダー：福岡綾子 担当：杉崎栄介（インクルージョン）/ 中祖杏奈（フェローシップ）

【クリエイティブ・チルドレン・フェローシップ:採択者】(氏名:50 音順)

採択者	武田 力 (タケダ リキ)	交付金額	1,000,000 円
プロフィール	アーティスト、俳優。 とある幼稚園で働いたのち、演劇に俳優として関わる。 2012年より自身での作品制作を開始。素材は「子ども」や「糸電話」や「街」など。 それらはアジア各地の民俗芸能の構造をもとに創作されている。民俗芸能に社会の端緒を見、そこに現代を反映して観客一人ひとりとともに思考する作品を制作している。		
採択者	田村 友一郎 (タムラ ユウイチロウ)	交付金額	993,240 円
プロフィール	アーティスト。現在、東京藝術大学大学院映像研究科博士後期に在籍。 近年は、場所に関するアプローチに着目し、場所の歴史やコンテクストを読み込み、入念なリサーチに基づいた作品の制作を試みる。その場合に於いても、場所のコンテクストと自らの経験を独自の方法で接続し、新たな風景を生み出す傾向にあり、最終の表現形態は、映像、インスタレーション、パフォーマンスと多岐にわたる。		
採択者	渡辺 篤 (ワタナベ アツシ)	交付金額	810,000 円
プロフィール	現代美術家。 東京藝術大学在学中から自身の体験に基づく、傷や囚われとの向き合いを根幹とし、かつ、社会批評性強き作品を発表してきた。表現媒体は絵画を中心に、インスタレーション・写真・パフォーマンスなど。 テーマは、新興宗教／経済格差／ホームレス／アニマルライツ／ジェンダー／ひきこもり／精神疾患 など多岐にわたる。卒業後、路上生活やひきこもり経験を経て2013年、活動再開。以後精力的に発表を続けている。		

【クリエイティブ・インクルージョン活動助成:採択事業】(団体名:50 音順)

採択事業	外国ルーツのこどもたちと音と映像の大発表会(仮)	交付金額	1,200,000 円
主催団体	ART LAB OVA (申請代表:鈴木 敬之)		
事業内容	急速に国際化する地域の喫緊の課題解決を訴える提案。外国籍の住民が多い中区の閑外エリア。今回は、そこに住む子供たちと一緒に音楽づくりを行い、映像を制作し、地域にある映画館で音楽の発表、映画上映をする。 将来、ここにいる外国とつながりのある子供達が地域を支えていくことを念頭に、彼らの現状を街の風景として視覚化していく活動。		

採択事業	黄金町 BASE	交付金額	1,500,000 円
主催団体	黄金町 BASE (申請代表:山田 裕介)		
事業内容	これまで黄金町地域に集積したアーティストが主導し、そこに住む子供たちを軸とした地域コミュニティのプラットフォーム形成を行う、またそれをモデル化して他都市へ展開していく提案。アーティストの作品の廃材と子供の創造力を組み合わせ、新たな表現を生み出し、また同時に子供の創造力を育む場とする。その過程を記録し、発表していく活動。		

採択事業	YOKOHAMA INSIDE FASHION @KOTOBUKI	交付金額	1,500,000 円
主催団体	スタジオニブロール (申請代表:矢内原 充志)		
事業内容	寿町の近くにアトリエを構えるファッショントレーナーと、その町で活動するソーシャルベンチャーが組んで、そこに住む人と対話しながら、最高にオシャレにみせる「一点ものの服」をコーディネートしていく。街の人々をモデルに、カメラマン、メイキャップアーティストなどのプロの手によるフォト&ムービーを制作。展覧会、写真集等で市内外に広く発信し、都市に暮らす人々の発想の転換を促していく。		

採択事業	PLAYFUL CITY	交付金額	300,000 円
主催団体	MADE (申請代表:和田 夏実)		
事業内容	2020年のオリンピック開催年を見据えて、誰もが住みやすい街をめざして、街に住む人が自分たちで街をデザインしていく場づくりを行う。インクルーシブデザインの概念を元に、高齢者や子供、障害者など、街中で行動する際に不利な立場となりがちな方と一緒に生活の中のデザインを考えていく勉強会を行い、その情報を発信。将来的には、その仕組みを、様々な場所で展開していくことを目指す。		